

わたしたちの人權

94

だれもが人間として生きていくうえで侵すことのできない当然の権利これが「人權」です

同和保育園は

設立30周年を迎えました

30周年記念式典

1982年4月、ムラの保護者が安心して働ける就労保障の場として、またムラの子どもたちをはじめあらゆる被差別の状況にある子ども

もたちに就学前の保育を保障する場として、矢部同和保育所が建設されました。

今年は、開所されて30周年にあたり、11月17日（土）に、児童館において記念式典が開催されました。



全園児のうたごえ

これは同和保育園設立の目的を再確認し、同和保育園の存在をアピールするとともに、これからの同和保育のあり方を考えるために、行われたものです。園児の「うたごえ」が披露され、卒園児として頑張っている解放子ども会による「紙芝居」や、保護者による

卒園児の写真や保育園生活を写した「スライドショー」がありました。

最後に荒木千幸園長から、設立から現在までの保育の経緯を振り返る報告と、これからの同和保育を継承していくための課題が提起されました。

改めて設立に至るまでの経緯やムラの想い、これまでの保育内容や課題に学び、これからの同和保育を継承発展させていくことを確認することができました。



ひとりひとりの子どもを見つめて

就学前における子どもたちの成長期というのは貴重な人間形成の時期であり、基本的な生活習慣を身につけると同時に、豊かな感性を育てることが重要です。

人は生まれながらにして一人の人間として、その人権が認められ、すべての子どもに心身ともに健全な発達が保障されなければなりません。



- 同和保育園の歴史（概略）
- 1982年 矢部同和保育所開所
障害児保育開始
延長保育開始
- 1987年 県解放文化祭に劇「かにむかし」で初参加
- 1992年 運動広場を園庭として共同利用開始
- 1996年 第1回5・23差別を無くす集会に参加
- 1997年 公私立保育所合同献立研究会発足
- 2001年 広場（園庭）の整備
- 2005年 施設の大規模改修
町村合併で山都町立矢部同和保育園となる
- 2007年 山都町人権条例制定

季節のうた

清和短歌会

妹の形見の服は合わなくて
群れ蝶の戯るるごと枯れ葉舞い
晩秋の風に惜しまれ散る紅葉
羨ましみつ老醜を生き

馬見原酔山会

廃屋を守るが如くハツ手咲く
猫抱いて一服のお茶小春かな
採れたてのムカゴほくほく朝餉かな

やまなみの会

山車のおと父のおと追ひ子等走る
山峡の町を照らして十六夜へる
芒揺れ水車ゆつくり回りけり
可憐なる水引草は今盛り
心なき人タイヤで踏み
暑さをもものともせずにボール打つ
老人クラブのパワーたくまし
「山脈」に入り一年歌詠んで
産みの苦しみ楽しくもあり

通潤句会

猪垣に人の守られ山の畑
独り居の勤労感謝の米を研ぐ

原田由紀子
梶原 徹
米田 定
工藤美智子
岩永 周子
高田 眞司
赤星たづえ
水野 信子
岩村ヨシ子
木下スエオ
今村 芳子
本田健二郎
中村 暢子
菊池 幸子

書道

日色射雲移弄影
餘光（筆）

和光教室書道部の佐野八重子さん（川口）作

1月の当番医

1月 1日 高田整形外科（電話 72-1007）
1月 2日 坂本クリニック（電話 72-0210）
1月 3日 伴 病院（電話 72-0029）
1月 6日 野 田 医 院（電話 72-0307）
1月 13日 矢部広域病院（電話 72-1121）
1月 20日 瀬 戸 病 院（電話 75-0111）
1月 27日 そよう病院（電話 83-1122）

山都町の人口

（平成24年11月30日現在）

男 8,414人（±0）
女 9,015人（-16）
計 17,429人（-16）
世帯 6,767戸（+15）

※（ ）は前月比
※最高齢は106歳〔女性1人〕
※1月1日～11月30日の出生届数
72人（うち11月は4人）
※1月1日～11月30日の死亡届数
279人（うち11月は20人）

節電にご協力ください

12月3日～3月29日の平日、午前8時から午後9時まで、生活・健康や経済活動に支障がない範囲で、節電にご協力ください。（12月31日～1月4日は除きます。）

家庭での主な取り組み事例

①不要な照明を消しましょう。②窓に厚手のカーテンをかけ、重ね着などをして室温20℃を心がけましょう。③テレビ画面の輝度を下げて、必要なとき以外は消しましょう。④冷蔵庫の設定を「弱」に変えて扉を開ける時間を減らしましょう。

九州電力

検索

www.kyuden.co.jp

ホームページでは、「でんき予報」のほか、「節電の事例と効果」もご覧いただけます。
ご不明な点は、最寄りの営業所にお問い合わせください。

編集後記

12日に日本漢字能力検定協会が発表した、今年の世相を表す漢字は「金」。ロンドンオリンピックでの多くのメダルや山中伸哉教授のノーベル賞受賞など、数々の金字塔が打ち立てられたことが印象に残ります。そういえば、金環日食も今年でしたね。
さあ、来年はどんな年になるのでしょうか？みなさん、よいお年をお迎えください。

F